

2018

「介護保険のいまと未来」を考えるつどい

主なプログラム

2018.2.18(日)

午後 1:30~5:00 午後 1:00 開場

第1部<シンポジウム>

介護利用者・事業者・従事者・自治体からの報告と討論

第2部<講演>

国民の権利としての介護保険制度の確立をめざして

～介護保険改悪の動向とそれにいかに立ち向かうか～

日下部雅喜さん

(大阪社保協・中央社保協介護部会委員・
元堺市介護保険課職員)



介護利用者と家族、事業者、従事者に「笑顔」と「希望」を！！

安倍政権のもとで、社会保障制度、介護保険制度の改悪が連続的に
行われています。私たちは、「介護の社会化」をうたった介護保険制度
発足の理念にもとづいて、誰でも、どこでも介護が受けられ、国の責
任で、介護事業が持続でき、制度の改善と介護従事者の人材確保・処
遇改善がはかられることを願っています。

つどいは、市民、利用者・家族、事業者、従事者などが一堂に会し
て、それぞれの立場から介護制度について考え経験を交流し合う場
にしたいと思っています。安心の介護を実現するために何が必要かを探
るための機会、みなさんのご参加をお待ちしています。

《会場》

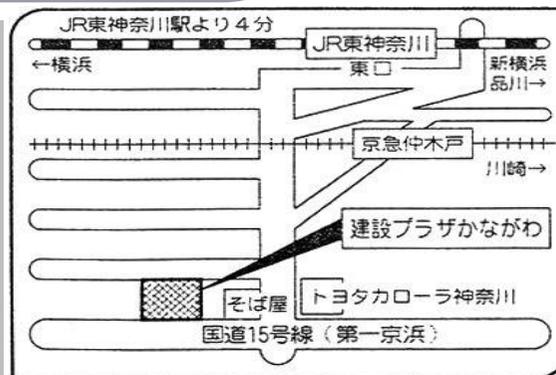
建設プラザかながわ 2F ホール

横浜市神奈川区神奈川 2-19-3

☎045-453-9701

●JR京浜東北線・「東神奈川駅」下車徒歩5分

●京急・「仲木戸駅」下車徒歩3分



資料代：ひとり500円

主催：「第9回介護保険と介護労働を考えるつどい」実行委員会

〔連絡先〕 神奈川県社会保障推進協議会(横浜市中区桜木町 3-9) TEL・045-201-3900 FAX・045-212-5654 mail:info@kanagawa-shahokyou.jp

